



『 有意義な冬休みを 』



年の瀬も押し迫り、今年も残すところあと1週間となりました。寒風にさらされる中、校内にある山茶花も色鮮やかに咲き誇るこの季節、保護者や地域の皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、1年の締めくくりである「師走」の語源は諸説ありますが、師＝僧（お坊さん）がお正月を前に祖先の霊を弔う読経のため東西を馳せることから「師馳す」と呼ばれるようになった説や、師匠と言われる偉い人でさえ12月はすい走（走り回る）するため「師すう」が師走となった説。さらに「年が果てる」意味の「年果つ（としはつ）」が変化した説など様々ですが、いずれにしても慌ただしい時期であることに違いはないようです。しかし、そんな時だからこそ、今の自分や身の回りのことをじっくりと振り返り、落ち着いた行動が必要なのではないでしょうか。気持ちが焦ってしまうことで、不用意な失敗や交通事故、思わぬトラブルになってしまうこともあります。一時でいいから肩の力を抜いて、一息ついて慌てずに行動したいものです。

第2学期の終業式で「一年の計は元旦にあり、しっかりと新年の目標を立てよう」と話しました。新しい一年を迎えるにあたり、その年にやるべきことを自らの意志で計画を立てよう。そうすることでその一年が有意義になります。しかしながら、万人が計画どおりに実行し、思い通りの結果を得ているかどうかは難しいことです。私自身も例外ではなく「今年はこれをやるぞ」と決意しても、三日坊主で長続きしないことは常時でした。目標を達成できた人は素晴らしいことですが、できなかったとしても次に向けて修正・改善を試みるのが大切です。それが、着実な前進につながっていくと信じます。サッカーの「J3」で見事初優勝に輝いた栃木シティフットボールクラブは『「J3」参入1年で優勝して「J2」へ昇格する』という目標を設定し「アタッキングフットボール」と称される攻撃的なサッカーを展開しました。明確な目標に向かって練習を積み重ね、一つずつ小さなステップを超えていった証だと思います。

そして、日本の戦国時代に中国地方の多くを領地としたとされる武将で、戦略家とも言われた毛利元就の一節より以下の言葉を紹介します。

一年の計は春にあり

一月の計は朔（ついたち）にあり

一日の計は鶏鳴（けいめい）にあり



そして、その計画をひたむきに実行していく。

第2学期終業式と令和7年の終わりを迎えるにあたり、様々な方面から本校の教育活動を支えていただいた保護者の方々、地域の皆様には心より感謝申し上げます。冬休みに入り、生徒たちは多くの時間をご家族や親戚の方と一緒に過ごすことと思います。学校では冬休みの過ごし方について指導しておりますが、ご家庭でも健康面の管理や規則正しい生活についてお話しくださるようお願いいたします。また、年末年始に関する日本古来の伝統・文化に触れることも貴重な経験だと思います。ぜひ、ご家庭で有意義な時間をお過ごしください。3学期の始業式、生徒たちが元気なあいさつと共に笑顔で登校することを楽しみにしています。どうぞ、よいお年をお迎えください。

『学校評価アンケート』～ご協力ありがとうございました～

保護者の方々にはお忙しい中、学校評価アンケートへのご回答をいただき、大変ありがとうございました。集計結果および分析等については、3学期に改めてお知らせする予定です。皆様からいただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、生徒たちの健全育成のために学校教育活動に活かしてまいります。ご協力、ありがとうございました。



◇山前地区防災キャンプ2025(11/30)

例年行われている山前地区公民館まつり。今年は山前地区防災キャンプ2025も同時開催となりました。地域芸能発表の部に毎年招待されている吹奏楽部は、とても楽しい2曲を披露しました。その後、自ら進んで参加してくれた20名を超える中学生ボランティアが、地域の方々と一緒に様々な活動をしました。はしご車や放水体験の人員整理、非常食配布の補助、食堂のお手伝いや防災に関するクイズ大会の企画・運営など、たくさんの地域の方々と触れ合うことができました。中学生が主体となって考え、進行した交流クイズ大会では、予想した人数を超える方々に参加していただき、急遽椅子の数を増やすほどでした。公民館まつり実行委員の方々、防災キャンプ実行委員の皆さんと共に会場の片付けを終えた後の中学生の笑顔は、雲一つない当日の空と同様、晴れやかであたたかい表情でした。今回の開催に関してお世話になりました全ての方々に、心よりお礼と感謝を申し上げます。大変ありがとうございました。



◇学校保健委員会(12/3)

自他の健康や安全について興味・関心をもって、積極的に健康の保持・増進に努めることをねらいとした学校保健委員会を行いました。今年度は、株式会社「明治」様よりご協力をいただき、「成長期の体づくり」と題してオンラインにて実施しました。スポーツ選手の食事メニューの紹介や発育期に必要な栄養素の説明、食事・睡眠・運動と健康の関わりについて、専門的なお話をいただきました。学校三師の先生や学校運営協議会員の方々にもお出でいただくと共に、希望された保護者の方にはWeb配信にて視聴してもらいました。健康の源となる食事について、日頃の生活を振り返るよい機会となりました。



◇次年度生徒会役員選挙(12/10)

来年度の山前中学校生徒会の会長・副会長を選出するための「生徒会選挙公開討論会」を行いました。会長立候補者3名、副会長立候補者6名が、全ての生徒にとってより過ごしやすい学校を目指した熱い思いを堂々と発表してくれました。生徒会活動は、生徒一人ひとりの自発的・自主的な活動であり、聞いている生徒も真剣な表情でした。討論会の後は、責任をもって大切な一票を投じました。



◇薬物乱用防止教室(12/12)

中学生の時期は、心身ともに著しい発育や発達をとげる大切な時です。と同時に、学習面や友だち関係など多くの悩みを抱えることもあります。生涯を通して明るく健康な生活を営む態度と判断力を育むことをねらいとして、薬物乱用防止教室を行いました。今回は真岡ライオンズクラブの方々による講話とグループの話し合いでした。また、ロールプレイを見ながら「悪い誘いにのらない」方法について、しっかりと考える機会となりました。甘い言葉や安易な考えに惑わされることなく、本当に守るべき大切なものを再確認することができました。



左は、山前中学校ホームページのQRコードです。できる限り、各種行事や日頃の生徒たちの様子を掲載していきますので、ぜひ、ご覧ください。お子様のことでお困りのことやご相談、またはうれしいお知らせがございましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。基本的に、教頭（高田）が窓口となって対応させていただきます。山前中学校は、保護者の皆様や地域の皆様とともに将来を担う人材の育成に努めてまいります。